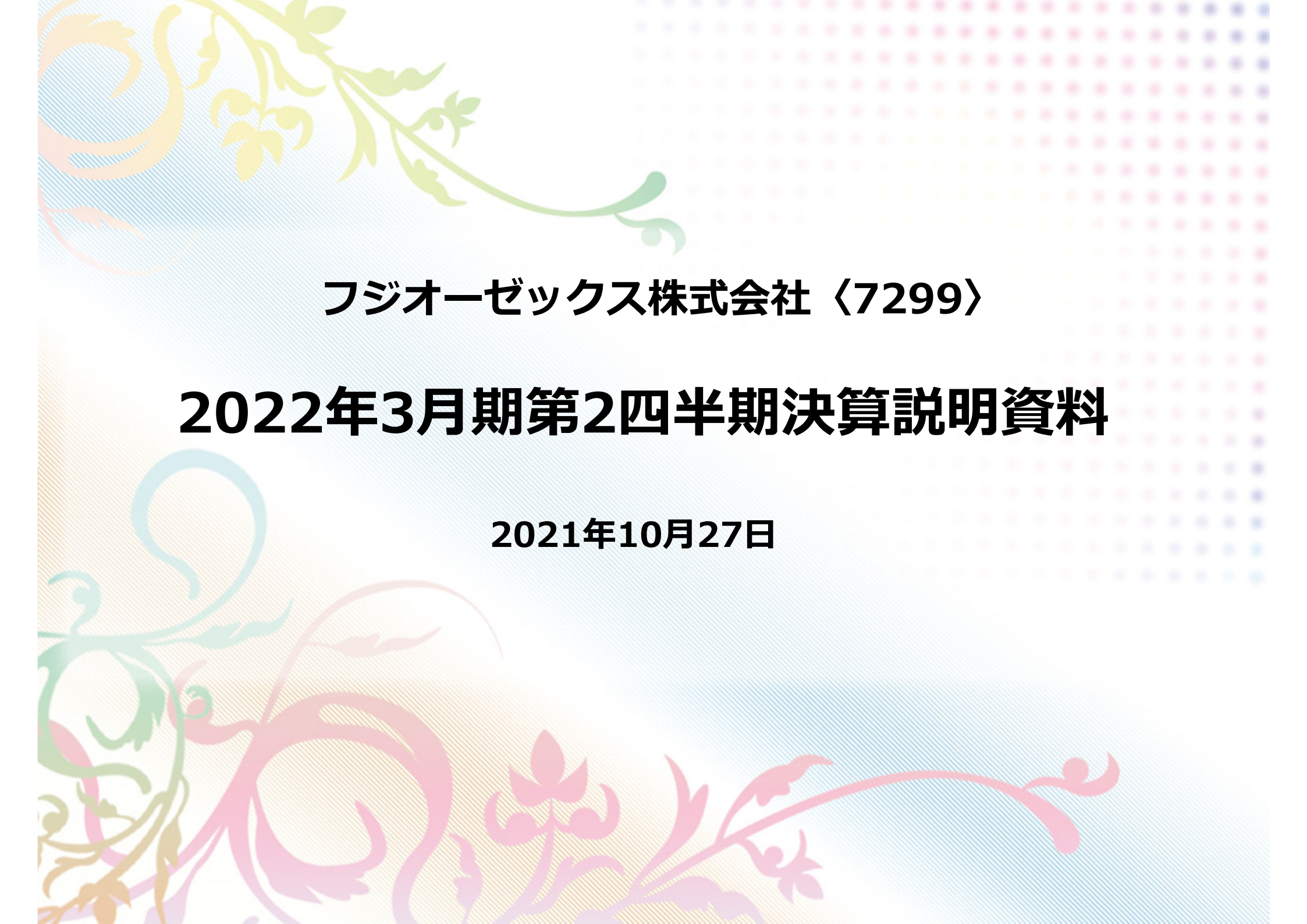




フジオーゼックス株式会社〈7299〉

2022年3月期第2四半期決算説明資料

2021年10月27日

■ 2022年3月期第2四半期業績ハイライト

前年同期（21年3月期第2四半期）との業績比較

	前年同期 (21年3月期 第2四半期)	22年3月期 第2四半期 (※)	【参考】 (21年4月～9月分)	前年同期比
売上高	7,826	11,594	10,111	+3,768
営業利益	△928	1,118	745	+2,046
営業利益率	△11.9%	9.6%	7.8%	—
経常利益	△923	1,213	847	+2,136
親会社株主に帰属する 四半期純利益 又は四半期純損失	△730	813	547	+1,542

在外連結子会社を
6ヶ月決算とした場合

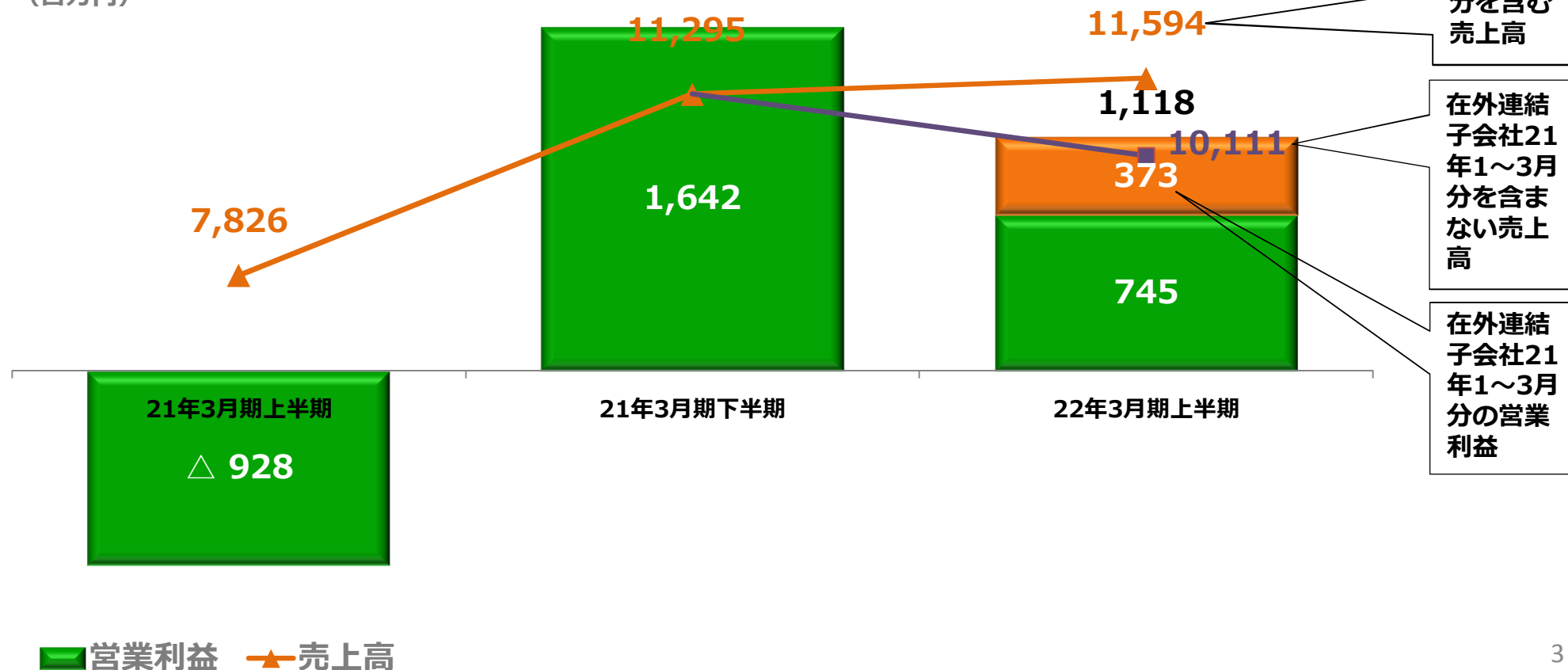
(百万円)

※2022年3月期は決算期統一のため、第2四半期は在外連結子会社が9ヶ月決算となります

■ 売上高および営業利益の半期ごとと推移

- 前年同期比…米国や欧州顧客向け販売の回復等により増収増益
- 前年下半期比…当上半期においては決算期統一により在外連結子会社が9ヶ月決算となった影響を含んでおりますが、これを除くと半導体不足や東南アジアでの新型コロナウイルス感染拡大に伴う調達部品不足による各メーカーの減産等の影響があり減収減益

(百万円)



■ バランスシートの状況

➤流動性比率：203.4%、自己資本比率：74.6%

➤流動資産のその他に預け金1,518百万円を含む

B/S（前年度末比）

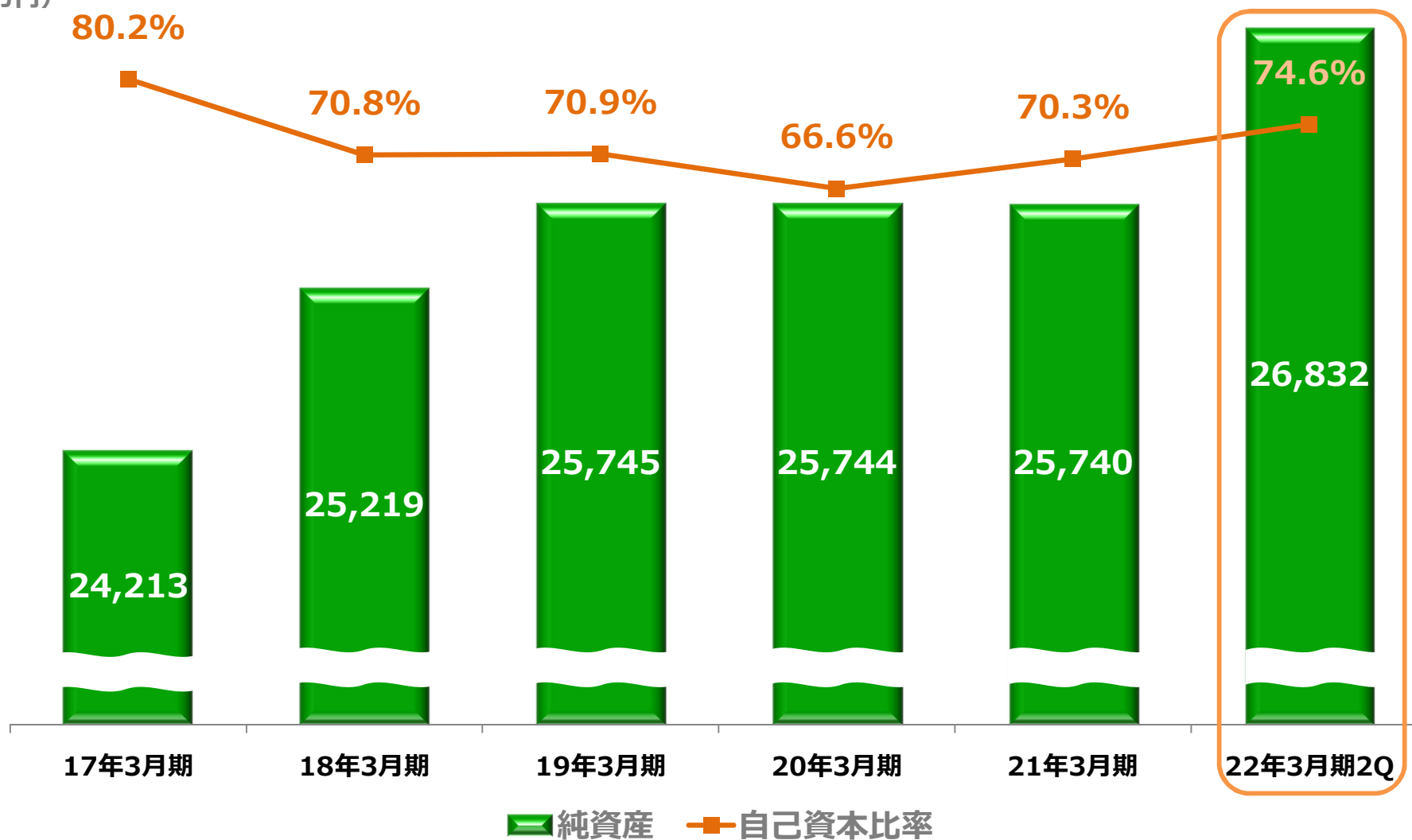
（百万円）

資産	21年9月末	21年3月末	増減額	負債及び純資産	21年9月末	21年3月末	増減額
流動資産	15,750	15,439	+311	流動負債	7,745	9,023	△1,278
現金及び預金	4,721	5,377	△656	仕入債務	1,965	2,625	△661
売上債権	4,406	4,807	△401	短期借入金	3,843	4,690	△847
△貸倒引当金	△6	△7	+1	一年以内返済予定 の長期借入金	502	539	△37
棚卸資産	4,933	5,089	△156	その他	1,435	1,168	+267
その他	1,696	172	+1,524	固定負債	808	1,210	△402
固定資産	19,635	20,534	△899	長期借入金	405	838	△433
有形固定資産	19,071	19,719	△648	その他	403	371	+31
無形固定資産	80	90	△10	負債合計	8,553	10,233	△1,680
投資その他の資産	484	725	△241	純資産	26,832	25,740	+1,092
資産合計	35,385	35,973	△588	負債・純資産合計	35,385	35,973	△588

■ 純資産と自己資本比率の推移

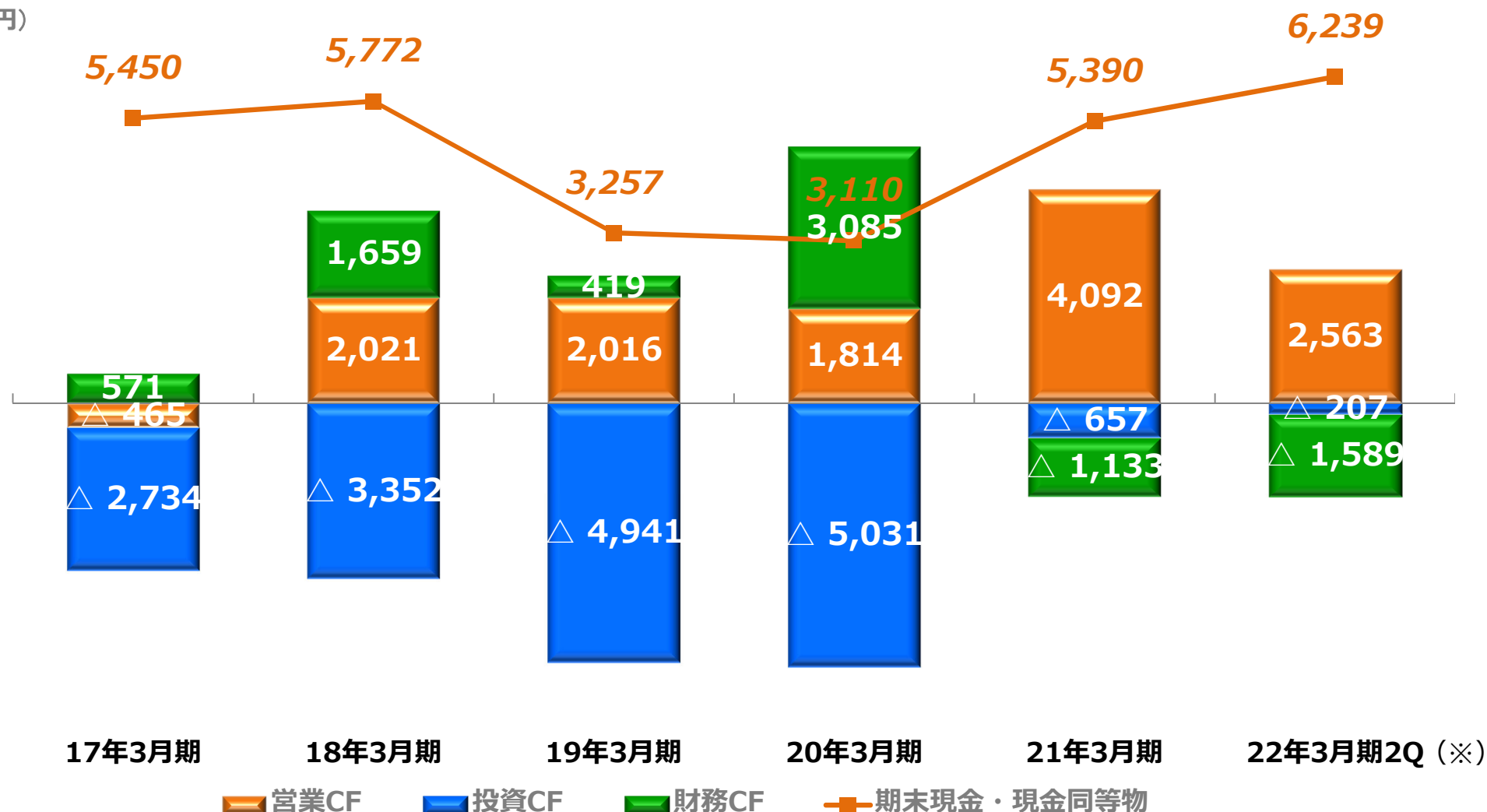
- 純資産：+1,092百万円（前期末比）
- 自己資本比率：+4.3%（前期末比）

（百万円）



- 22年3月期第2四半期は借入金の返済による支出が増えたが、営業CFの改善や設備投資の一巡などにより現金・現金同等物が848百万円増加

(百万円)



※2022年3月期2Qは決算期統一のため、在外連結子会社については9ヶ月決算となります

■ 2022年3月期通期業績予想の修正

2022年3月期通期の業績予想につきましては、半導体影響による大幅な売上の減少と、原燃料市況の高騰による仕入価格の上昇を下期に見込んでいることから減益計画となり、2021年4月28日に公表した業績予想から修正致します。

(百万円)	在外連結子会社を 12ヶ月決算とした場合		在外連結子会社を 12ヶ月決算とした場合	
	【4/28公表値】 22年3月期 通期 (※)	【4/28公表値】 (参考) 21年4月 ～22年3月分	【修正計画】 22年3月期 通期 (※)	【修正計画】 (参考) 21年4月 ～22年3月分
売上高	23,000	21,517	22,000	20,517
営業利益	2,200	1,827	1,350	977
営業利益率	9.6%	8.5%	6.1%	4.8%
経常利益	2,200	1,834	1,450	1,084
当期純利益	1,350	1,085	950	685

※2022年3月期通期は決算期統一のため、在外連結子会社については15ヶ月決算となります

弊社メキシコ工場では、他の生産拠点に先駆けて太陽光発電システム設置工事の着工が開始しました。21年10月末には完成し、11月から稼働を開始する予定です。

弊社グループではCO₂排出量の削減目標を2023年までに△20%、2030年までに△50%と定め、再生可能エネルギーへの転換、省エネなどの活動を行ってまいります。



本資料に記載されております業績の見通し等の数値につきましては、現在入手可能な情報に基づき作成しております。

今後発生する経営環境の変化等により実際の業績が大きく予想と異なる可能性がありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また、今後予告なしに見通し数値が変更されることがあります。本資料の情報の使用による結果について、弊社は何ら責任を負うものではありませんのでご了承下さい。

フジオーゼックス株式会社